

問い合わせ先 企画調整局地方創生推進室
佐藤、大山 TEL 582-2174

令和2年度 地方創生関連予算について

本市は、女性と若者の定着などにより社会動態をプラスにしていき、地方創生の「成功モデル都市」を目指すため、「オール北九州」で地方創生の推進に努めています。

「第2期北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2～6年度）」では、第1期からの切れ目ない取組を進めるとともに、「産業の活性化と生産性の向上という地域経済の視点」や「質の高い暮らしと快適なまちの実現に向けたまちづくりの視点」を新たに加えました。総合戦略の初年度となる令和2年度は、263事業（約795億円）の事業に取り組みます。

予算総額

263事業 約795億円

（うち、地方創生関係交付金活用事業
⇒72事業 約27億円）

令和元年度

255事業 約773億円

（うち、地方創生関係交付金活用事業
⇒57事業 約25億円）

基本目標ごとの主な事業

（※）は、地方創生関係交付金の活用予定事業

I 北九州市に魅力あるしごとをつくり、安心して働けるようにする（122事業 約463億円）

1 市内企業への就職促進、新たな働き手の確保

① **新規** 地元就職促進に向けた市内大学助成事業（※）

【予算額：50,000千円 担当課：企画調整局企画課 582-2064】

若者の地元定着による社会動態の改善を図るため、大学生の地元就職促進等に取り組み市内大学に対し、1校あたり1,000万円を上限とする助成制度を創設する。

② **新規** 市内企業の採用力強化支援事業 (※)

【予算額：8,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

経営者や担当者の採用スキル向上を目的に、個別支援事業等を実施するほか、市内企業の採用情報を大学に届けるなど情報発信を強化し、地元就職を促進する。

③ **新規** 外国人材就業サポートセンター運営事業 (※)

【予算額：8,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

市内企業の人材不足が深刻化する中、専門相談窓口の設置やセミナーの開催、市内留学生とのマッチング支援など、あらゆる在留資格に応じた外国人材の就業を一元的にサポートを行うことで、市内企業の外国人材の活用を促進する。

④ **新規** 就職氷河期世代就業支援事業 (※)

【予算額：4,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

市内3か所に専用相談窓口を設置するとともに、統括カウンセラーを配置し、短期の資格取得支援や国・県・市の支援内容等をきめ細かく発信することで、就職氷河期世代の正規雇用化を促進する。

⑤ **新規** シニアの働きやすいおしごと開拓事業 (※)

【予算額：4,638千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

シニア層が働きやすい短時間の雇用などの求人を開拓し、雇用のミスマッチを解消することで、高齢者の就業率向上を図る。

⑥ 『第二新卒』採用促進プロジェクト (※)

【予算額：11,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

「第二新卒」の市内企業への転職促進を目的に、民間転職フェアの出展エリア拡大、市外での相談窓口の増設、利便性を向上させたHPの活用などを実施する。

⑦ 市内学生の地元就職促進強化事業 (※)

【予算額：10,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

市内企業の若手社員と学生との交流会の開催や、地元就職の更なる促進に向けたインターンシップ、就職決定に大きな影響力を持つ保護者・教員等へのアプローチを実施する。

⑧ 九州・山口一円の学生就職応援プロジェクト (※)

【予算額：6,000千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

九州・山口一円の大学・高専・工業高校等を訪問し、顔の見える関係を構築するとともに、事業所見学やまち歩きなど多様な手段により市内企業やまちの魅力を発信することで、市内就職、市内還流を図る。

⑨**地方創生に向けた留学生等受入定着促進事業** (※)

【予算額：10,900千円 担当課：企画調整局国際政策課 582-2146】

留学生の誘致や市内企業への就職による市内定着を推進するため、外国人材の受入環境整備や市内就職支援、留学生の実態調査などに取り組む。

⑩**シニア活躍！セカンドキャリア支援プロジェクト** (※)

【予算額：12,680千円 担当課：産業経済局雇用政策課 582-2419】

首都圏企業等の役職定年者や早期退職者と市内企業とのマッチング支援を実施し、首都圏等から本市への人材還流を促進する。

⑪**健康（幸）寿命プラス2歳の推進** (※)

【予算額：3,800千円 担当課：保健福祉局健康推進課 582-2018】

企業、関係団体、地域関係者と幅広く連携し、協議会形式による新たな推進体制の構築、糖尿病や高血圧の予防・啓発等を実施する。

⑫**介護ロボット等開発・導入実証事業** (※)

【予算額：73,500千円 担当課：保健福祉局先進的介護システム推進室 582-2712】

少子高齢化の進展、介護人材の不足に対応するため、介護ロボット等の導入を踏まえた介護現場の働き方改革を進め、人とテクノロジーが融和した「北九州モデル」の普及・促進を図る。

2 **地域経済活性化の推進**

①**新規 5G導入活用可能性調査事業**

【予算額：5,000千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2904】

5G（第5世代移動通信システム）を活用した地域課題解決、産業競争力強化等が図られる具体的な実証・実装の可能性調査や、Society5.0の実現に向け、最先端技術を活用したまちづくりの調査研究を実施する。

②**新規 スタートアップエコシステム推進事業（創業支援）** (※)

【予算額：15,000千円 担当課：産業経済局生産性改革推進課 582-2973】

市外からの起業家を呼び込み新たな産業と雇用の創出を推進するため、国家戦略特区を活用した支援窓口の開設などによるスタートアップの掘り起こしや誘致、事業拡大の環境づくりに関する支援を実施する。

③**新規 中小企業高度エネルギーマネジメント推進支援事業**

【予算額：40,000千円 担当課：環境局地域エネルギー推進課 582-2238】

中小企業の省エネ実践行動をこれまで以上に推進させるため、最先端の省エネ設備及びエネルギーマネジメントシステムを導入する費用の一部を補助する事業を実施する。

④ **新規** 北九州空港機能強化推進事業

【予算額：37,000千円 担当課：港湾空港局空港企画課 582-2308】

北九州空港の更なる活性化のため、空港機能の強化に向けた調査・検討等を実施する。

⑤ **新規** 2020ホラシスアジアミーティング開催事業 (※)

【予算額：72,000千円 担当課：環境局環境国際戦略課 662-4020】

海外の企業経営者や投資家などが参加する国際会議である「2020ホラシスアジアミーティング」を開催し、これまでの環境国際ビジネスの総括とアジア諸都市の多様なニーズに対応した都市づくりを強力に発信することで、市内企業の新たな事業機会を創出する。

⑥ **新規** 環境ビジネス創出支援事業

【予算額：3,500千円 担当課：環境局環境産業推進課 582-2630】

本市への「ESG 資金」の呼び込みなどによる環境ビジネスの活性化を図るため、市内企業の保有する優れた環境技術や製品の販路拡大支援を行うとともに、国内外企業との連携等による更なる技術やノウハウの導入を推進する。

⑦ **新規** アジアにおける廃プラスチック対策プロジェクト推進事業

【予算額：12,000千円 担当課：環境局環境国際戦略課 662-4020】

国連環境計画（UNEP）と連携し、東南アジアを中心に廃プラスチック対策プロジェクトの新規発掘を行い、環境モデル都市としてのブランド力を向上させる。

⑧ **ロボットテクノロジーを活用した地方大学・地域産業創生事業** (※)

【予算額：181,000千円 担当課：産業経済局産業イノベーション推進室 582-2905】

内閣府の「地方大学・地域産業創生交付金」を活用し、産業用ロボットの研究開発を行うとともに、地域のものづくり企業の生産性革命を推進する。

⑨ **北九州空港航空貨物拠点化推進事業** (※)

【予算額：47,800千円 担当課：港湾空港局空港企画課 582-2308】

24時間運用や税関・検疫空港の指定など、北九州空港の特性を活かし、国内外の航空貨物の集貨に向け、航空会社やフォワーダーへの貨物の横持ち助成、貨物チャーター助成、北九州空港での輸出入通関の実施等を促進させる事業を行い路線誘致につなげていく。

⑩北九州空港大型貨物専用機就航支援事業 (※)

【予算額：277,300千円 担当課：港湾空港局空港企画課 582-2308】

北九州空港の貨物拠点化、滑走路延伸に向け、貨物便誘致のための着陸料等助成や貨物取扱機能の強化を行う。

II 北九州市への新しいひとの流れをつくる (47事業 約35億円)

1 定住・移住の促進

①戦略的広報推進事業 (※)

【予算額：40,000千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2174】

本市のイメージアップや定住・移住の促進のため、首都圏及び福岡都市圏を中心に、住みよさや充実した子育て環境、SDGs未来都市としての魅力などを、庁内横断的な連携や民間力の活用により効果的に発信する。

②定住・移住促進事業 (※)

【予算額：50,590千円 担当課：企画調整局地方創生推進室 582-2174】

「定住・移住の促進」を一層図るため、市内における移住相談機能を拡充するなど、本市に移住してもらうための取組を強化する。

③住むなら北九州 定住・移住推進の取組

【予算額：100,000千円 担当課：建築都市局住宅計画課 582-2592】

市外から移住する世帯等に対し、一定の要件を満たす街なかの住宅を取得又は賃借する費用の一部を補助するとともに、令和2年度は、市外から転入する従業員等のための社宅を新設する企業に対し、建設費用の助成を実施する。

④多文化共生ワンストップインフォメーションセンター運営事業

【予算額：24,715千円 担当課：企画調整局国際政策課 582-2146】

外国人市民が安心して生活できるための情報提供や相談に多言語で一元的に対応する「北九州市多文化共生ワンストップインフォメーションセンター」の運営を行う。

⑤災害時外国人支援事業 (※)

【予算額：900千円 担当課：企画調整局国際政策課 582-2146】

外国人が安全安心に本市に滞在することができるように、災害時に日本語に不安がある外国人を支援するための「北九州市災害多言語支援センター」の設置や通訳サポーターの育成などを行う。

2 観光・イベント等を通じた「関係・交流人口」の創出・拡大

①新規 商店街満足度向上事業 (※)

【予算額：5,000 千円 担当課：産業経済局商業・サービス産業政策課 582-2050】

商店街のおもてなしの質の向上による来街者の満足度向上を図るため、小倉都心部を中心に推進してきたキャッシュレス環境の整備を市内商業地域全域へ展開する。

②新規 堺町公園魅力向上事業 (※)

【予算額：1,500 千円 担当課：産業経済局商業・サービス産業政策課 582-2050】

屋台等の出店が予定されている堺町公園で新たなにぎわいを創出するため、のぼりなどの装飾による魅力的な雰囲気づくりの支援を行う。

③新規 東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー関連事業

【予算額：55,000 千円 担当課：市民文化スポーツ局国際スポーツ大会推進室 582-2411】

東京 2020 オリンピックの聖火リレーの開催、パラリンピック聖火リレー関連事業を実施する。

④新規 卓球ジャパンオープン荻村杯北九州大会

【予算額：7,500 千円 担当課：市民文化スポーツ局国際スポーツ大会推進室 582-2411】

卓球における国内最高峰の国際大会である卓球ジャパンオープン荻村杯を開催する。

⑤新規 ウェールズレガシープログラム推進事業

【予算額：5,000 千円 担当課：市民文化スポーツ局国際スポーツ大会推進室 582-2411】

ラグビーワールドカップ2019を通じて深まった本市とウェールズとの友好の更なる進展を図るため、ラグビー教室や市民交流イベントを実施する。

⑥KitaQフェス in TOKYO開催事業 (※)

【予算額：20,000 千円 担当課：企画調整局東京事務所 03-6213-0093】

首都圏における認知度やイメージの一層の向上を図り、首都圏からの交流人口の拡大や移住、U・Iターンを促進するため、都内において、本市の様々な魅力を発信するイベントを開催する。

⑦日本新三大夜景都市と産業観光コラボレーション事業 (※)

【予算額：15,000 千円 担当課：産業経済局観光課 551-8150】

夜型観光の振興を図るとともに、世界遺産や産業観光資源、夜景スポット等を巡る周遊型の観光を促すため、情報発信やセールスの強化、民間事業者によるツアー実施支援などの事業を実施する。

⑧北九州空港新規路線就航促進事業 (※)

【予算額：342,000千円 担当課：港湾空港局空港企画課 582-2308】

北九州空港に、新規の国際・国内定期便を誘致するために、運航経費の助成や新規路線の定着を図るための事業を実施する。

⑨北九州空港アクセス推進事業

【予算額：236,000千円 担当課：港湾空港局空港企画課 582-2308】

北九州空港のアクセス利便性向上を図るため、エアポートバスや乗合タクシーの運行助成を実施するとともに、エアポートバス小倉線を増便する。

⑩関門地域認知度向上事業 (※)

【予算額：15,000千円 担当課：港湾空港局空港企画課 582-2308】

関門地域への誘客と観光需要の取込みを目的とし、空港と関門地域とを直結するエアポートバスを運行する。

事業は、下関市との共同で、地方創生交付金を活用し、パイロット事業として着手しつつ、2年間で費用対効果を図りながら、民間事業として自立させていく。

Ⅲ 女性の活躍を推進し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(33事業 約279億円)

1 女性の就業促進

①働き方改革先進都市事業 (※)

【予算額：2,300千円 担当課：総務局女性活躍推進課 551-0091】

女性の理工系分野への関心を高めることを目的とした女子中学生向けの「理工チャレンジ」体験プログラムや、子育て女性向け就業支援等、将来にわたっての多様な働き方の実現を推進する。

②女性輝き！推進事業 (※)

【予算額：11,455千円 担当課：総務局女性活躍推進課 582-2209】

女性の活躍を推進するため、企業の女性管理職を対象とした研修や、経営層や管理監督者の意識改革（イクボス）につながる取組を行うとともに、女性が創業しやすいまちを目指し、創業後の女性向けセミナーや交流会等を実施する。

③北九州イクボス同盟拡大推進事業

【予算額：1,500千円 担当課：総務局女性活躍推進課 582-2209】

市内企業がイクボスの取組をより加速化させることを目指し、同盟加入のインセンティブとして、女性や若者等の求職者向けの同盟企業 PR 会を実施するなど、北九州イクボス同盟の拡大を図る。

2 子育てしやすいまち北九州

①保育士宿舎借り上げ支援事業

【予算額：45,000 千円 担当課：子ども家庭局保育課 582-2412
子ども家庭局幼稚園・こども園課 582-2550】

市内保育所・認定こども園を運営する法人が、保育士の宿舎を借り上げるための費用の一部を補助する。

②放課後児童クラブの管理運営費

【予算額：2,429,999 千円 担当課：子ども家庭局子育て支援課 582-2410】

放課後児童クラブについて、利用を希望する児童を円滑に受け入れるとともに、児童への対応を充実するため、放課後児童クラブアドバイザーや巡回カウンセラーの派遣等を行う。

③妊娠・出産・養育にかかる相談支援事業

【予算額：57,263 千円 担当課：子ども家庭局子育て支援課 582-2410】

若年の妊婦や産後うつなど、養育支援を必要とする家庭に対する訪問指導員の派遣や、思いがけない妊娠等に悩む女性に対する電話相談、産科医が妊産婦に小児科医を紹介し、小児科で保健指導を受ける「こんにちは赤ちゃん！小児科訪問（ペリネイタルビジット）事業」に加え、多胎児家庭への支援など産前・産後の支援体制の充実を図っていく。

IV 時代に合った魅力的な住みよいまちをつくる（58事業 約18億円）

1 都市ブランドの構築

①新規 SDGs 未来人財創造事業（※）

【予算額：9,000 千円 担当課：企画調整局 SDGs 推進室 582-2302】

SDGs の浸透を図るため、高校生の活動発表会の開催や、市民センターでの活動支援など、SDGs を推進する「人財」の育成を行う。また、市民が気軽に参加し、実感できるシンボリックな SDGs の取組を創出する。

②新規「ART for SDGs」推進事業（東アジア文化都市・秋コア期間事業）（※）

【予算額：195,000 千円 担当課：市民文化スポーツ局東アジア文化都市推進室 582-2390】

「東アジア文化都市 2020 北九州」の秋のコア期間事業の一つとして、SDGs モデル都市である本市の歩みの中でシンボリックなエリアの八幡・東田地区を中心に SDGs をテーマにしたアートフェスティバルを開催する。

③SDGs教育推進事業 (※)

【予算額：8,000千円 担当課：教育委員会指導第一課 582-2368】

本市が指定するSDGs推進校における特色ある取組及び実践研究の実施や、その成果の発信など、SDGsの視点を踏まえた教育を拡大・充実するとともに、「持続可能な社会を創る担い手」の育成等を図るため、SDGsの視点を踏まえた地域教材を作成・活用する。

④経済界との連携による学校支援事業 (※)

【予算額：5,500千円 担当課：教育委員会指導第二課 582-2369】

経済界と連携することで、企業がもつ人材や経営のノウハウなどを活かし、出前授業や児童向けの体験学習、教職員を対象とした研修への講師派遣などに有効活用する。

⑤新科学館整備事業

【予算額：386,000千円 担当課：子ども家庭局青少年課 582-2392】

将来を担う技術系人材の育成を図るとともに、修学旅行生や観光客も呼び込めるにぎわいのある施設とするため、地元企業や大学等とも連携しながら、「ものづくりのまち」に相応しい新科学館を整備する。

2 地域間連携によるまちの魅力のさらなる向上

①新規 北九州・釜石「鉄の絆」交流PR事業 (※)

【予算額：12,000千円 担当課：企画調整局政策調整課 582-2156】

岩手県釜石市の「復興まちづくり基本計画」の最終年度となる令和2年度を一つの節目として、被災地の復興を後押しし、今後の両市の関係を深めていくため、相互に世界遺産や防災をテーマとする市民交流ツアー等を実施する。

②関門連携による国内外映画・テレビドラマ誘致・支援事業 (※)

【予算額：15,500千円 担当課：市民文化スポーツ局文化企画課 582-2391】

関門海峡を中心としたロケ地としての北九州市・下関市の魅力を活用して国内外の映画・テレビドラマの誘致を行うとともに、インバウンドの増加につなげるための取組を実施する。

③クルーズ船誘致事業

【予算額：140,000千円 担当課：港湾空港局クルーズ・交流課 321-5939】

他港とも連携して営業活動に取組み、クルーズ船寄港促進に注力する。

④北九州都市圏域連携事業 (※)

【予算額：5,090千円 担当課：企画調整局政策調整課 582-2156】

連携中枢都市圏「北九州都市圏域」の認知度向上を目的に、食を中心としたプロモーションや首都圏における特産品の展示販売を実施する。

3 コンパクトプラスネットワークのまちづくり

①高齢者の生活交通を確保する「おでかけ交通支援事業」

【予算額：104,000千円 担当課：建築都市局都市交通政策課 582-2518】

公共交通空白地域における高齢者等の生活交通を確保するため、交通事業者への運行支援の拡充等を実施するとともに、高齢者や車いす使用者など、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインタクシーの導入助成制度を創設する。

②災害に強くコンパクトなまちづくり推進事業

【予算額：14,000千円 担当課：建築都市局都市計画課 582-2451】

市街化区域の斜面地住宅地や、住宅地となりうる市街化調整区域において、適切な土地利用の誘導ができるよう、市街化区域と市街化調整区域との区分の見直しなどを推進する。